



# クリスマス特集



南東北デイサービスセンター八山田

ジョブステップ八山田



さくらんぼ・すだち



南東北グランプラス八山田





総合南東北福祉センター八山田 センター長

坂井 貴子



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年中は、ご利用者様やご家族様そして地域の皆様より、暖かいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。特にここ数年は、新型コロナウイルス予防対策について、格段のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、今年は、「癸卯(みずのとう)」です。「癸」は、物事の終わりと始まりを意味するとか、種子が大きくなり花開く直前であるという意味を持つそうです。「卯」は門が開いている様子を連想させることから冬の門が開き、飛び出るといった意味があるそうです。この2つを組み合わせると「これまでの努力が花開き、実り始めること」とされています。今年は、ここ数年の状況から「飛躍」し、私達の生活が「向上」する年になってほしいと願うばかりです。

当センターは、高齢者と障がい者の複合施設として開所し、気が付くと9年目を迎えました。特別養護老人ホーム・デイサービスセンター・居宅介護事業所・児童通所支援事業所・就労継続支援事業所・相談支援事業所に昨年開所した共同生活援助事業所(障がい者のグループホーム)が加わり現在8事業所となりました。入所と通所そして訪問と、地域の皆様方との繋がりを広げさせていただいております。今年度も、『すべては利用者さんのために』を掲げ、職員一同より質の高いサービスの提供に努めてまいりたいと考えております。

住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりの一手となれるよう、私たち事業所職員は、日々研鑽してまいります。皆様方のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

本年度も皆様方にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。